

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月7日

上場会社名 株式会社 北川鉄工所 上場取引所 東
 コード番号 6317 URL <https://www.kiw.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 岡野 帝男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 北川 和紀 (TEL) 0847(45)4560
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	14,263	5.8	745	44.4	881	59.9	935	△52.9
2026年3月期第1四半期	13,476	△1.5	516	286.5	551	8.7	1,984	481.4

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 1,277百万円(△20.1%) 2026年3月期第1四半期 1,598百万円(234.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	100.38	—
2026年3月期第1四半期	214.79	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	86,812	46,968	54.1
2026年3月期	84,912	45,962	54.1

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 46,962百万円 2026年3月期 45,957百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	35.00	—	67.00	102.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	32.00	—	32.00	64.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,600	8.7	1,500	9.2	1,600	20.1	1,000	△57.6	107.18
通期	62,500	7.0	3,000	11.6	3,000	17.9	2,000	△36.1	214.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2027年3月期1Q	9,650,803株	2026年3月期	9,650,803株
2027年3月期1Q	206,102株	2026年3月期	399,282株
2027年3月期1Q	9,315,801株	2026年3月期1Q	9,239,124株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2026年4月1日から2026年6月30日まで）における世界経済は、中東における地政学的リスクの高まりを背景に、原油の供給不足への懸念やサプライチェーンの混乱が生じ、先進国を中心に物価上昇圧力が強まるなど、先行き不透明な状況が続きました。国内経済におきましては、雇用・所得環境の改善が進み、実質賃金が増加傾向で推移するなど回復基調が続きましたが、エネルギー価格の上昇や円安の進行、物価の高止まりなど景気の下振れリスクについて引き続き注視する必要があります。

このような経営環境のもと、当社グループの売上高は、半導体関連事業において半導体・電子部品向け装置およびハードディスク事業の売上が増加したことに加え、工作機器事業においても国内市場の売上が増加したことなどから前年同四半期比で増収となりました。

営業利益につきましても、金属素形材事業における販売価格の改定ならびに半導体関連事業の売上増加により前年同四半期比で増益となりました。

一方、親会社株主に帰属する四半期純利益は、当社およびタイ子会社における有形固定資産の売却に伴う特別利益が剥落したことにより前年同四半期比で大きく減少しました。

以上により、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高14,263百万円（前年同四半期比5.8%増）、営業利益745百万円（前年同四半期比44.4%増）、経常利益881百万円（前年同四半期比59.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益935百万円（前年同四半期比52.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

キタガワ グローバル ハンド カンパニー（工作機器事業）

売上高は、国内市場では旋盤需要の高まり等を背景にチャックおよびシリンダの販売が増加しました。海外市場についても、ターゲット顧客での採用が進展したことから、2,490百万円（前年同四半期比11.4%増）となりました。一方、セグメント利益（営業利益）は、販売の増加や原材料価格の上昇に対する価格改定により増益要因があったものの、円安の進行に伴う海外子会社における在庫未実現利益の増加等により、36百万円（前年同四半期比75.8%減）となりました。

キタガワ サン テック カンパニー（産業機械事業）

売上高は、立体駐車場事業において進行基準に基づく大型案件の売上計上があった一方、コンクリートプラント事業および荷役機械事業で大型物件の売上計上がずれ込んだことから、当セグメント全体では4,552百万円（前年同四半期比14.0%減）となりました。また、セグメント利益（営業利益）は、コンクリートプラント事業、荷役機械事業での売上計上のずれ込み、ならびに立体駐車場事業における一部案件の利益率低下により、当セグメント全体では493百万円（前年同四半期比19.6%減）となりました。

キタガワ マテリアル テクノロジー カンパニー（金属素形材事業）

売上高は、自動車ミッション部品が一定の需要を維持したことに加え、農業機械・建設機械部品についても市況回復を背景にメーカーからの需要が堅調に推移したため、6,012百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。セグメント利益（営業利益）についても、販売価格の改定や不良率の改善、コスト構造改革の推進およびメキシコ子会社の収益改善等により235百万円（前年同四半期比555.8%増）となりました。

キタガワ グレステック（半導体関連事業）

売上高は、世界的なAI半導体需要の増加を背景に、連結子会社である北川グレステック株式会社において半導体・電子部品向け装置およびハードディスク事業の売上が増加したほか、ダイヤモンド研磨剤等の消耗品も堅調に推移したことから、744百万円（前年同四半期比153.1%増）となりました。また、セグメント利益（営業利益）についても、事業拡大に向けた設備投資や増員等に伴う費用負担の増加はあるものの、売上高の増加により152百万円（前年同四半期セグメント損失（営業損失）7百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、棚卸資産の増加などにより、前連結会計年度末に比べて1,900百万円増加し、86,812百万円となりました。

負債は、流動負債のその他に含まれている未払費用の増加などにより、前連結会計年度末に比べて894百万円増加し、39,844百万円となりました。

純資産は、自己株式の処分やその他有価証券評価差額金の増加などにより、前連結会計年度末に比べて1,005百万円増加し、46,968百万円となりました。純資産から非支配株主持分を差し引いた自己資本は46,962百万円となり、自己資本比率は54.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月13日に公表した予想に変更はございません。

なお、今後の見通しにつきましては引き続き検討を行い、業績予想に関し修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,965	10,980
受取手形、売掛金及び契約資産	8,980	8,164
電子記録債権	5,840	6,604
商品及び製品	5,159	5,824
仕掛品	6,102	6,512
原材料及び貯蔵品	3,009	3,279
その他	1,073	1,488
貸倒引当金	△16	△15
流動資産合計	42,114	42,839
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,388	8,380
機械装置及び運搬具（純額）	10,712	10,777
その他（純額）	6,248	6,330
有形固定資産合計	25,349	25,488
無形固定資産		
のれん	446	424
その他	523	533
無形固定資産合計	969	957
投資その他の資産	16,478	17,527
固定資産合計	42,797	43,973
資産合計	84,912	86,812

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,820	4,023
電子記録債務	3,419	3,266
短期借入金	6,680	6,761
1年内返済予定の長期借入金	1,108	1,106
未払法人税等	310	135
賞与引当金	705	192
役員賞与引当金	27	—
製品保証引当金	54	52
その他	6,604	7,841
流動負債合計	22,731	23,378
固定負債		
長期借入金	8,382	8,146
退職給付に係る負債	4,208	4,300
その他	3,627	4,019
固定負債合計	16,218	16,465
負債合計	38,950	39,844
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,640	8,640
資本剰余金	4,886	4,874
利益剰余金	24,590	24,901
自己株式	△754	△389
株主資本合計	37,363	38,027
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,505	2,818
繰延ヘッジ損益	△0	—
為替換算調整勘定	2,880	2,976
退職給付に係る調整累計額	3,207	3,140
その他の包括利益累計額合計	8,593	8,935
非支配株主持分	4	5
純資産合計	45,962	46,968
負債純資産合計	84,912	86,812

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	13,476	14,263
売上原価	11,217	11,665
売上総利益	2,258	2,598
販売費及び一般管理費	1,742	1,852
営業利益	516	745
営業外収益		
受取利息	5	5
受取配当金	71	76
持分法による投資利益	14	35
為替差益	—	70
スクラップ売却益	34	44
その他	34	45
営業外収益合計	159	279
営業外費用		
支払利息	80	90
為替差損	40	—
その他	3	52
営業外費用合計	124	142
経常利益	551	881
特別利益		
固定資産売却益	2,171	—
投資有価証券売却益	—	448
特別利益合計	2,171	448
特別損失		
固定資産売却損	242	—
固定資産除却損	10	—
特別損失合計	252	—
税金等調整前四半期純利益	2,470	1,330
法人税、住民税及び事業税	34	107
法人税等調整額	449	286
法人税等合計	484	394
四半期純利益	1,985	935
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,984	935

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	1,985	935
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	61	313
繰延ヘッジ損益	—	0
為替換算調整勘定	△391	89
退職給付に係る調整額	△23	△66
持分法適用会社に対する持分相当額	△34	6
その他の包括利益合計	△387	341
四半期包括利益	1,598	1,277
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,597	1,277
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他	合計
	キタガワ グローバル ハンド カンパニー	キタガワ サン テック カンパニー	キタガワ マテリアル テクノロジー カンパニー	キタガワ グレス テック	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,235	5,295	5,615	294	13,440	35	13,476
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	0	43	—	48	—	48
計	2,240	5,295	5,659	294	13,489	35	13,524
セグメント利益又は 損失(△)	150	613	35	△7	792	△25	767

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特機事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	792
「その他」の区分の損失(△)	△25
全社費用(注)	△251
四半期連結損益計算書の営業利益	516

(注) 主に提出会社の管理部門に係る費用及び各セグメント共通の費用で便益の程度が直接把握できない費用部分であります。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他	合計
	キタガワ グローバル ハンド カンパニー	キタガワ サン テック カンパニー	キタガワ マテリアル テクノロジー カンパニー	キタガワ グレス テック	計		
売上高							
外部顧客への売上高	2,490	4,552	6,012	744	13,800	463	14,263
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	0	42	—	68	—	68
計	2,517	4,552	6,055	744	13,868	463	14,332
セグメント利益又は 損失(△)	36	493	235	152	918	76	995

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特機事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位: 百万円)

利益	金額
報告セグメント計	918
「その他」の区分の利益	76
全社費用(注)	△249
四半期連結損益計算書の営業利益	745

(注) 主に提出会社の管理部門に係る費用及び各セグメント共通の費用で便益の程度が直接把握できない費用部分であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結累計期間より、従来「半導体関連事業」としていた報告セグメントの名称を「キタガワ グレス テック」に変更しております。当該変更は報告セグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報についても、変更後のセグメント名称で記載しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	715百万円	780百万円
のれんの償却額	22百万円	22百万円